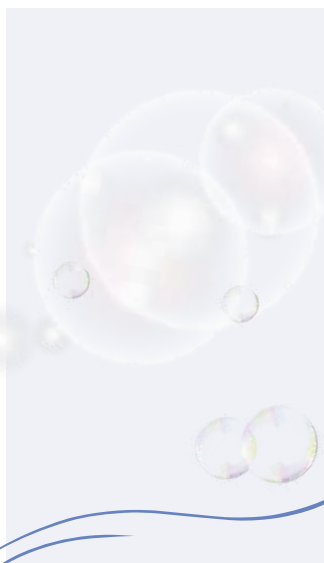




光る風

〒651-1242 神戸市北区山田町上谷上字登り尾3
TEL (078) 581-1013 (代表)
FAX (078) 583-3797
URL <https://hmhc.jp/>

特集：精神科病院における感染対策の取り組み



ICT（院内感染防止対策）・AST（抗菌薬適正使用支援）チーム

- ◆ 感染管理認定看護師の役割
- ◆ 栄養管理課のご紹介
- ◆ 外来療育のご案内
- ◆ 栄養士のおすすめレシピ
- ◆ 認知症疾患医療センター【第1回事例検討会】を開催しました。
- ◆ 第3回市民セミナー開催のお知らせ
- ◆ 外来のご案内
- ◆ 交通のご案内



新型コロナウイルス感染症の流行時、精神科病院でのクラスター発生が報道されることがありました。精神科病院では、患者さんの特性や施設の構造上、感染対策が難しい場面も少なくありません。

例えば、疾患の影響で手洗いやマスク着用などの衛生行動が苦手な方がいること、誤飲・異食を防ぐために消毒薬や手袋などの物品を適切に配置できないこと、集団生活によって人との距離が近くなりやすいこと、ドア等が多い閉鎖的な環境に加え、窓が大きく開かないことによる換気のしづらさなどが挙げられます。

だからといって感染対策を諦めるわけにはいきません。当センターでは、様々な工夫を凝らしながら感染対策に取り組んでいます。

取り組み

1 日常的な声かけと研修の実施

患者さんの手を介して感染しないよう、食事前の手洗いや手指消毒を職員が声かけして行っています。また、「手洗いの大切さ」や「入院中をお願いしたい感染対策」などをテーマにした患者さん向けの研修も開催しています。

2 消毒薬は“持ち歩く”

消毒薬を病棟内に設置できない場合は、職員が個別に携帯しています。患者さんと接する機会のあるスタッフは、手指消毒をこまめに行い、感染拡大の防止に努めています。

3 マスクが難しい方への対応

咳などの症状があっても、マスクの着用が難しい方もいらっしゃいます。その場合は、周囲の職員や協力いただける患者さんがマスクを着用し、感染の広がりを防ぐようにしています。

NEXT

感染管理認定看護師の役割

感染管理認定看護師は、患者さん・ご家族・医療従事者など、医療に関わるすべての人を医療関連感染から守ることを目的に活動する、日本看護協会に認定された看護師です。

医療関連感染の拡大を防止するため、部署・職種を超えて組織横断的に活動しています。他の専門職（医師・薬剤師・検査技師）と連携し、感染対策等を協議すると共に、院内を巡回し、環境の確認・感染対策の実施状況・抗菌薬適正使用の評価等を行っています。

また、地域の医療機関や福祉施設からの相談対応や訪問指導も行っています。病棟所属ではないため、皆様にお目にかかる機会は多くありませんが、感染対策に関することであればお気軽にご相談ください。

今後も、皆さんが安心して過ごせる環境づくりのため、感染対策に力を入れてまいります。

医師・看護師、薬剤師、検査技師等の多職種とともに
ICT（院内感染防止対策）・AST（抗菌薬適正使用支援）チームとして活動しています。
週1回カンファレンスを行い、その後病棟ラウンドを実施しています。



栄養管理課 のご紹介



管理栄養士と調理師で、積極的に献立の相談を行っています。

患者さん一人ひとりの症状や治療方針に合わせたお食事（一般食、特別治療食）を調理・提供しています。



当センター栄養管理課では、入院患者さんへの食事提供と栄養管理、ならびに入院・外来患者さんへの栄養指導を通じて、患者さんの療養生活の質の向上に努めています。患者さんが安心して、そして楽しみながら食事を召し上がっていただけるよう、季節感を取り入れた行事食や新メニューの導入に力を入れており、食事を通じた心のケアにも貢献しています。

病棟やデイケアでのレクリエーション行事においては、「お弁当」や「イベント食の下ごしらえ」なども担当し、患者さんの生活に彩りを添える取り組みを行ってきました。しかし、コロナ渦においては感染拡大防止の観点から、これらの活動や在宅訪問栄養指導は一時中断を余儀なくされました。現在はポストコロナの状況を踏まえ、これらの活動の再開や新たな栄養支援の形を模索しているところです。

チーム医療の一環として、栄養管理計画に基づく栄養サポートを実施しており、アルコール病棟での連携活動やNST（栄養サポートチーム）ラウンドにも積極的に参画しています。医師や看護師、薬剤師、言語聴覚士、歯科衛生士など多職種と連携し、患者さん一人ひとりの状態に応じた栄養管理を行うことで、治療効果の向上を目指しています。

栄養指導については、医師の指示のもと、予約制で個別・集団指導を実施しています。集団指導では、北2病棟や思春期病棟での栄養教室、デイケアでの「ほのぼのサークル」などを開催し、実習を交えたわかりやすい内容で患者さんの健康意識の向上を図っています。

今後も地域医療機関の皆様と連携を深め、患者さんの心身の健康を支える栄養管理を推進してまいります。ポストコロナの新たな取り組みとして、より柔軟で効果的な栄養支援の方法を検討し、地域の皆様に貢献できる体制づくりを目指しています。

ご不明点やご相談がございましたら、
どうぞお気軽にお問い合わせください。



外来療育のご案内

外来療育では作業療法士と言語聴覚士が一人ひとりのお子さんに合わせた個別支援を行っています。内容としては遊びやコミュニケーション・プリント教材を通してうまく体を使う練習、人とお話をする練習、困りごとの相談や問題解決の方法を学ぶ、読み書きや発音・発声の練習などを行っています。

療育スタッフと共に楽しみながらそれぞれの課題や挑戦したい事に取り組む事で、お子さんが自信をもって成長できる事を目標にしています。



この夏の出来事

夏休みで生活ペースが変わる事による変化や宿題への取り組み方について話しあったり、好きな活動を楽しむといった活動に加え、季節を感じる遊びとして水遊びや虫取り・かき氷・シャーベット作り等を子どもと一緒に行いました。暑い中セミを捕まえたり、冷たい水で遊んでかき氷を食べ頭がキーンとなるなど、とても楽しく素敵な時間でした。



外来療育にご興味を持たれた方はぜひ主治医の先生にご相談ください♪

栄養士のおすすめ
レシピ



作り方

- 1 ジャガ芋の皮を剥き、一口大に切る。
ボウルに入れラップをして600Wで5分30秒加熱し、フォークでつぶす。
- 2 玉ねぎ、人参はみじん切りにする。
- 3 フライパンにサラダ油をひき、②と合挽きミンチ、塩を加え炒める。火が通ったらAの調味料を加えて味をつける。
- 4 ①と③を混ぜ合わせる。
- 5 ④を2等分にし、楕円形に形を整える。
- 6 パン粉をフライパンで軽く炒める。
- 7 ④の表面に卵黄を塗り、⑥をまぶす。
- 8 トースターで焼き目をつけ、ソースをかけたら完成（焼き加減はお好みで）。



パルマン



ひき肉とマッシュポテトを組み合わせたフランスの家庭料理“アッシ・パルマンティエ”をコロッケ風にアレンジした、当センター人気のメニューです。トースターで表面をカリッとさせることでおいしさがアップします。

栄養量（1人分）

※ソースの分は含めない

エネルギー：200kcal

たんぱく質：7.6g

脂 質：8.6g

食塩相当量：0.4g

材料（2人分）

- ・合挽きミンチ 60g
- ・ジャガ芋 中2個
- ・玉ねぎ 1/4個
- ・人参 1/5本
- ・塩 少量
- ・(A) 砂糖 小さじ1
- ・(A) しょうゆ 小さじ2/3
- ・(A) ナツメグ 少量
- ・パン粉 大さじ1
- ・卵黄 1/2個分
- ・サラダ油 小さじ1
- ・中濃ソース お好みで





竹崎 智博 氏

第1回 事例検討会を開催いたしました！

令和7年7月2日（水）『認知症疾患医療センター地域連携拠点事業』主催で事例検討会を開催しました。

神戸市北区の居宅支援事業所のケアマネジャー、訪問看護ステーションの看護師、地域包括支援センター職員など計29名の方が参加されました。

社会福祉法人 駒どりの郷 介護相談室 ケアマネジャーの竹崎智博氏に事例発表を行っていただき、スーパーバイザーとして当センター認知症疾患医療センター長の小田医師が参加しました。

事例発表後グループワークを行い、困り事や支援策について話し合いました。それら意見を付箋に記入し、模造紙に貼付け、その後グループごとに発表を行いました。

「自分と違う意見が聞けて良かった」「一人で抱え込まず多職種と連携することの再認識ができた」「医療や介護の連携が大切と学んだ」など様々な意見を聞くことができました。

意見交換により顔の見える関係作りができ、地域の専門職が繋がる有意義な場となりました。また、困難事例の問題の共有と解決策を話し合うことで、より専門性を高める学びの場となりました。



好評につき、来年度も開催を予定しております。

第3回市民セミナー開催のお知らせ

参加
無料

令和7年度 第3回市民セミナー 神戸市認知症疾患医療センター 認知症サロン事業

テーマ

認知症に備える

日時

令和7年10月22日（水）14：00～15：30

場所

兵庫県立ひょうごこころの医療センター ひかりの森ホール

講師

小田 陽彦（認知症疾患医療センター 長）

お申込み

電話かFAXにてお申込みください。
右記のQRコードからもお申込みいただけます。



078-581-1013（代表）



078-581-1005



外来のご案内

完全予約制です。

- ▶ **受付時間**：平日9時から17時まで ※医師の希望は受付できませんのでご了承ください。
- ▶ **予約電話番号**：078-940-5510（地域医療連携部直通）
再診の方で予約変更の場合は予約センターへご連絡ください。
- ▶ **予約センター**：078-581-1013（代表）

☆は初診の診察となります。

※休診日：土・日曜日・祝祭日及び年末年始

一般成人精神科外来	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1 診	☆置塩	—	田中		見野		青山		田中	
2 診	☆担当医	稲村	☆担当医	浦井	☆担当医	松本	☆担当医	新居	☆担当医	谷口
4 診	轟		中井		曾我		和田		北島	
5 診	吉川		—		石橋		置塩		堀本	
6 診	丸田		佐藤		大山		葛山		袋井	
7 診	土居		☆梅木	—	久保井		真殿		小林あ	
8 診	—	梅木	—	坂口	金田		米村		竹中	
9 診	—		佐武		近藤		☆袋井	—	☆米村	—
1 1 診	☆松本	—	—		☆真殿	—	☆稲村	—	☆浦井	—

注意）児童思春期外来のご予約は必ず医療機関からのご連絡をお願いします。

児童思春期精神科外来	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1 診	木下		松尾	持田	関口	田中	渡邊		☆和田	和田
2 診	—	米村	☆谷口	—	尾崎		—		緒方	
3 診	—	☆田中	☆堀本	—	☆新居	—	☆緒方	—	☆坂口	—
4 診	☆久保井	—	☆丸田	—	☆佐藤	—	—	松井	☆松井	—

▶ 認知症疾患医療センター：078-940-5522

もの忘れ外来は認知症疾患医療センターへご連絡ください。

もの忘れ外来	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
3 診	☆小田		☆小田		—		☆小田		—	

交通のご案内

【電車でおこしの方は】

- ▶ 阪急・阪神・ポートライナー・JR三宮駅より市営地下鉄のりかえ、谷上駅下車、徒歩8分
- ▶ 神戸高速鉄道・新開地駅よりのりかえ、神戸電鉄・谷上駅下車、徒歩8分

【車でおこしの方は】

- ▶ 病院敷地内に無料の外来駐車場がありますが台数に限りがあります。

※神戸電鉄・市営地下鉄線谷上駅と当センターの間で患者送迎バスを運行しています。バスの時刻表は、下記のQRコードでご確認ください。



Scan Me!

